



幕末から明治にかけて活躍した刀工、明弘が鍛えた脇指 銘 明弘
常設展示室「舞草刀と刀剣」で展示しています

脇指とは、刀身の長さ(鋒)と呼ぶ刀の先端から刃の部分と手に持つ部分(茎)の境(区)までの直線の長さが30センチ以上60センチ以下の刀剣をいいます。

この脇指の作者明弘は天保12(1841)年、一関藩士大山次郎右衛門の二男に生まれ、通称を登之輔としました。作刀の師匠は藩士であり刀工の久保田宗明で、刀工名の明弘は宗明の一字をいただいたものと思われています。

入門の時期は不明ですが、宗明自身は安政3(1856)年に刀工免許を江戸で受け、また現存する明弘の刀剣に「一関士大山明弘作元治元年八月吉日」と銘があることから、宗明が江戸から一関に戻って活躍を始めた早い時期に明弘は入門を果たし、元治元(1864)年には刀工として活動していたことが確認できます。宗明のままの備前伝(平安後期以来岡山県地方で活躍した)大流派の特徴を受け継いだ作風を得意としました。

慶応4年の戊辰戦争時には、一関藩の甲三番隊銃士として秋田藩との戦争に従軍しましたが、戦後も作刀を続け「明治四年(1871)の銘を切った刀剣も残されています。明弘のこのころ穴戸家に養子として入り、明治5年に刀工名の明弘を用いて穴戸明弘と名乗りました。



明治40年代の穴戸明弘

この脇指は、長さ38.3センチ、刀身に角度のついた筋(鑄)がない平面的な姿(平造り)で、刃の反対側(棟)は山形(庵棟)、身幅は広く重ねも厚く、鋒の方まで反りが付いています。地肌には細かな板目模様が見え、刃文は基石が連なった格好(互の目)の中に沈丁花に似た華やかな乱れ刃(丁字)が交じっています。

作刀の時期は不明ですが、師匠宗明作の刀剣に迫る出来を示した一振りです。昭和61年、一関市指定文化財となりました。

掲示板

「掲示板」は毎月1日号に掲載します。
次回11月1日号の締め切りは10月10日です。
詳しくは、本庁秘書広報課広聴広報係 ☎21-8182へ。

◆ワインパーティー2008参加者募集◆

定員はありませんが、事前申し込みとチケット購入が必要ですので早めに申し込みください。
◆日時…11月15日(土)19:00
◆会場…げいびりレストハウス
◆対象…市内に居住する独身の20歳以上48歳未満
◆参加料…男性4000円、女性2000円
◆受付期限…11月5日(日)
◎問い合わせ先…一関商工会議所青年部 東山支部 (同所東山支所内) ☎47-2492

◆花と泉の公園でコンサート◆

ルーマニア出身で国立ジョルジュ・ティマ交響楽団のコンサートマスターを務めるパオロ・ニスト、ダヌツ・マーニヤが「望郷のパラード」などを奏でます。ピアノは小田裕之。入場料の一部は地震災害義援金として市に寄附します。
◆日時…10月13日(日)15:00開演
◆会場…花と泉の公園レストランはずみ
◆入場料…1500円(全席自由)
◆プレイガイド…一関文化センター友の会、市役所本庁売店、光文堂(花泉町)、エスピー(千厩町)
◎問い合わせ先…同公園 ☎82-4066

◆スローフード秋の味覚満載市◆

◆日時…10月11日(土)17:00～
◆会場…千厩まちの駅研修室ほか
◆内容…食の匠の皆さんなどによる郷土料理の紹介および試食♪こだわりお話し会など
◆同時開催…せんまや夜市、荷車市、古酒とフォークソングを楽しむ会(19:00～21:00)
◎問い合わせ先…千厩新町振興会・金野 ☎52-2408

◆24時間スイムリレー◆

リレー形式で一人最低50m、ピート板キックでも可。個人メドレーの日本のトップスイマー森隆弘選手も参加します。
◆日時…10月18日(土)19:00～19日(日)19:00
◆会場…スポーツアカデミー関プール
◆参加費…大人500円、高校生以下300円
◎申し込み・問い合わせ先…一関市水泳協会 swimichinoseki@ybb.ne.jp またはスポーツアカデミー関 ☎21-4139

◆2008いわいの里Yosakoiフェスティバル大東◆

よさこいチーム33団体、約500人が参加。当日のボランティアも募集しています。
◆日時…10月26日(土)11:00～16:00
◆会場…澤沢駅前、駅前街道下通り
◆その他…駐車場が限られていますので、バスかJR大船渡線の利用が便利です。
◎問い合わせ先…同実行委員会(牧野産建内) ☎75-3186

◆菅江真澄の日記を読む◆

◆日時…10月1日(日)13:30
◆会場…前沢ふれあいセンター2階
◆内容…菅江真澄・伊達領での足取り、支援者鈴木常雄と逗留先千葉家、前沢と4冊の旅日記
◎問い合わせ先…さいかちの会・大内 ☎0197-56-5043

◆ハロウィンパーティー開催◆

◆日時…10月31日(土)18:30～20:00
◆会場・定員…山目公民館・先着20組
◆対象…市内在住の外国人と市民(小・中学生は保護者同伴)
◆内容…仮装コンテストなど
◆受付期限…10月20日(日)
◎問い合わせ先…一関世代にける橋・橋本 ☎92-9721

◆立石山で森のお宝発見隊◆

森を育て、自然に親しむため、森の下草刈りや自然観察、草木遊びなどを行います。参加は無料、昼食付きです。
◆日時…10月5日(日)9:00～15:30(小雨決行)
◆集合場所…NPO法人どんぐり協会
◆講師…千葉裕さん(森林インストラクター)
◆定員…小学生親子20組
◆受付期限…10月2日(日)
◆服装…長袖長ズボンと帽子、運動靴で、タオルを持参してください
◎問い合わせ先…どんぐり協会 ☎72-3055 または 090-7560-4182、FAX72-3062

◆一関清明支援学校文化祭◆

ステージ発表、作品展示などを各校舎・教室で行います。
【本校舎(萩荘字高梨南方)】
◆日時…10月25日(日)9:15～14:30
◎問い合わせ先…同校舎 ☎24-2030
【山目校舎(山目字泥田山下)】
◆日時…11月1日(日)9:15～14:30
◎問い合わせ先…同校舎 ☎25-3210
【千厩分教室(千厩字北方・千厩小内)】
◆日時…11月1日(日)8:30～13:00
◎問い合わせ先…同分教室 ☎53-2275

◆チャリティー企画現代国際巨匠絵画展◆

ピカソ、シャガールなどの巨匠から現在日本を代表する画家の版画や油彩、水彩、パステルなどの作品を展示します。入場無料で、益金は障害者福祉・地域福祉のために活用します。
◆日時…10月11日(土)～13日(日)10:00～18:30
◆会場…若手日報一関支社(大手町)
◎問い合わせ先…同実行委員会(一関リハビリセンター内) ☎21-3225

17年9月に7市町村が合併してから3年が経過しました。この間いろいろな場面で市民の皆さんとお話をし、一つの市としての一体感が確実に醸成されていることを実感しています。これも、3月まで務めていただいた地域自治区長さん、地域協議会委員の皆さんのお力添えの賜であり、また何よりも市民の皆さんの新しいまちづくりへの思いであると感謝しています。今、時代は激動の大波の中にあり、これを乗り越えるため、市民一人一人の力が必要であります。

4月から、市民と行政が共に考え行動する「協働のまちづくり」への取り組みを本格化させ、講演会やワークショップ、懇談会などを行っています。

懇談会で皆さんの生の声を聞くにつけて、それぞれの実情に合った活性化に取り組まなければならない、若い人たちが将来の展望を持てるようなふるさとにしなければならない、という思いを一層強くしています。



ぶなの雫 十六

一関市博物館案内 ☎29-3180 ホームページhttp://www.museum.city.ichinoseki.iwate.jp

* 講座などの申し込みは、電話で先着順

- ◆テーマ展2 一関藩の戊辰戦争
戊辰戦争から140年目の今年、一関藩と戊辰戦争とのかかわりを諸資料により展示し、郷土と戦争、戦争に巻き込まれた武士・庶民の実情・心情を紹介いたします。
■会期：11月3日(日)まで
- ◆市民放談 一関藩の戊辰戦争
■日時：10月13日(日)13時30分～15時30分 ■定員：100人
◆展示説明会
■日時：10月18日(土)14時～15時 ※入館料が必要
- ◆館長講演「シルクロードの仏教と伝播」
現地への旅で考えたこと、特に人の動きを考慮して、シルクロードの仏教と伝播について話します。
■日時：11月2日(日)13時30分～15時30分 ■定員：50人
- ◆あなたも刀鍛冶修業
刀鍛冶の道具を使い、五寸釘からペーパーナイフを作ります。
■日時：10月11日(日)13時～16時 ■講師：早坂正義さん(刀匠) ■定員：20人(小学5年以上) ■参加費：200円
- ◆化学分析から見た日本刀の成立
「いわての博物館交流セミナー」として、他館との交流により提供します。
■日時：10月26日(日)13時30分～15時30分 ■講師：赤沼英男(若手県立博物館上席専門学芸員) ■定員：50人